

1. 令和4年度上級講座（緑サポーター養成研修）実施要領

第1 目的

緑に関心の高い県民を対象に、地域の緑化の推進及び樹木の診断を行う者を養成するための講座（緑サポーター養成研修）を実施する。

第2 実施会場

- ① 県立中小企業人材開発センター（甲府市大津町 2130-2 ・ Tel055-243-4916）
第1回（9月24日）・第2回（10月2日）・第3回（10月9日）
第5回（11月19日）・第6回（11月27日）・第7回（12月4日）
- ② 県立武田の杜（甲府市山宮町片山 3371 ・ Tel055-251-8551）
第4回（10月15日）

第3 定員・受講資格

25名（野外作業が可能な県内在住者で研修の全日程を受講でき、緑サポーターとして活動を希望する者）

定員に余裕のある場合は、1講座でも受講可とする。

第4 研修受講料

受講料は無料（ただし、緑サポーターの登録には（一財）日本緑化センター緑サポーター登録手数料3,000円が必要、さらに緑サポーター携帯証を希望する方は、別途発行手数料3,000円が必要）

第5 応募方法

- 募集締め切りは9月17日（土）とする。
- 緑の相談所（Tel055-276-2020）に電話、あるいは緑の相談所ホームページ（<https://y-zouen.jp/midori/>）で申し込む。
先着順に受付。（定員になり次第締め切り）

第6 募集方法

パンフレットを各市町村役場・県関係施設等に配布し、新聞への募集記事掲載等により参加を募る。

山梨県ホームページ、緑の相談所ホームページ及びフェイスブックに掲載する。

第7 研修日程及び研修の内容

- 第1回 9月24日(土): 開講式・オリエンテーション
「樹木の病気」「地球温暖化と緑の果たす役割」
- 第2回 10月 2日(日): 「樹木の分類」「山梨の貴重木」
- 第3回 10月 9日(日): 「樹木の生理と森林生態」「松くい虫対策」
- 第4回 10月15日(土): 「樹木の総合診断と報告書の書き方の概要」
- 第5回 11月19日(土): 「造園学(剪定・移植・挿し木・接ぎ木、他)」
- 第6回 11月27日(日): 「樹木の病虫害及び農薬の扱いについて」
- 第7回 12月 4日(日): 「植栽基盤(土壌診断)」「植栽基盤(改良方法)」・閉講式
- ※ 状況により、開講日等、変更又は中止する場合があります。

第8 講師

第1回 9月24日(土)

- 「樹木の病気」 日本樹木医会山梨県支部支部長
シミックハヶ岳薬用植物園園長 大澤正嗣(樹木医)
- 「地球温暖化と緑の果たす役割」 山梨環境カウンセラー協会事務局 城野仁志

第2回 10月 2日(日)

- 「樹木の分類」 山梨県立農林大学校森林学科教務課長
専任講師 小松澤靖(技術士[森林部門])
- 「山梨の貴重木」 元山梨県立農林高等学校校長 久保田公雄(樹木医)

第3回 10月 9日(日)

- 「樹木の生理と森林生態」 山梨県富士・東部林務環境事務所
県有林課長 依田勇二(樹木医)
- 「松くい虫対策」 ㈱津々美造園 代表取締役社長 堤 明伸(樹木医)

第4回 10月15日(土)

- 「樹木の総合診断と報告書の書き方の概要」
元日本緑化センター企画広報室長・樹木生態研究会最高顧問 堀 大才

第5回 11月19日(土)

- 「造園学(剪定・移植・挿し木・接ぎ木、他)」
㈱雲松園 取締役会長 小林稔蔵(樹木医)

第6回 11月27日(日)

- 「樹木の病虫害及び農薬の扱いについて」 ㈱アセラ 辻 俊明(樹木医)

第7回 12月 4日(日)

- 「植栽基盤(土壌診断)」 富士急建設㈱ 造園部部长 萱沼昭一(植栽基盤診断士)
- 「植栽基盤(改良方法)」 ㈱アセラ技建 石原啓邦(植栽基盤診断士)

第9 修了証授与・緑サポーター登録

6日以上の研修を修了した者には、県から修了証書を授与するとともに、希望者については「緑サポーター」として（一財）日本緑化センターへの登録事務を行う。

第4項に定める登録費用は各自で振り込み、登録書類は山梨県林政部森林整備課森林育成・緑化担当で一括して（一財）日本緑化センターに提出する。

第10 その他

①樹木医の指導の下で行う「緑サポーター」の活動が1年間に30日以上の場合には、その1年間で（一財）日本緑化センターが毎年実施している樹木医試験の受験資格に必要な実務経験年数に算入される。

②緑サポーター養成事業特例措置について

（令和2年6月24日付け日本緑化センター発行書面に基づく）

新型コロナウイルス感染症が終息するまで（安全に講座が実施出来るまでの期間）の特例措置として、複数年をかけて6日間受講した者に対して、認定を行う。

受講者に対して、参加年月日および受講内容が記載されている修了証を発行し、緑サポーター登録時には申請書に修了証を添えて申し込みを行う。

③新型コロナウイルス感染症防止対策

開催にあたり、マスクの着用、検温、感染防止チェックシートへの記入を行うと共に、密閉・密集・密接を回避する処置を講じるものとする。

2. 令和4年度上級講座（緑サポーター養成研修）カリキュラム

回数	開 講 日	9：00～12：00 (10月15日のみ9：30～)	12：30～15：30	会 場
1	9月24日(土)	樹木の病気	地球温暖化と緑の果たす役割	県立中小企業人材開発センター
2	10月2日(日)	樹木の分類	山梨の貴重木	県立中小企業人材開発センター
3	10月9日(日)	樹木の生理と森林生態	松くい虫対策	県立中小企業人材開発センター
4	10月15日(土)	樹木の総合診断と報告書の書き方の概要		武田の杜サービスセンター
5	11月19日(土)	造園学（剪定・移植・挿し木・接ぎ木、他）		県立中小企業人材開発センター
6	11月27日(日)	樹木の病虫害及び農薬の扱いについて		県立中小企業人材開発センター
7	12月4日(日)	植栽基盤（土壌診断）	植栽基盤（改良方法）	県立中小企業人材開発センター
9月24日(土) 9：00～9：30 開講式・オリエンテーション 12月4日(日) 15：00～15：30 閉講式				